

Press Release

報道関係各位

中海テレビ放送・KDDI・KCME・アズビル金門の4社が 「IoT」を用いた水道メータの実証実験を開始 ～検針作業の効率化の検証～

平成30年11月30日
株式会社中海テレビ放送

KDDI株式会社

KCCS モバイルエンジニアリング株式会社

アズビル金門株式会社

株式会社中海テレビ放送（本社所在地：鳥取県米子市 代表取締役 加藤典裕、以下「中海テレビ放送」）と KDDI 株式会社（本社所在地：東京都千代田区、代表取締役社長 高橋誠、以下「KDDI」）ならびに KCCS モバイルエンジニアリング株式会社（本社所在地：東京都港区、代表取締役社長 金炯培、以下「KCME」）、アズビル金門株式会社（本社所在地：東京都豊島区、代表取締役社長 上西正泰、以下「アズビル金門」）は、共同で「IoT」の通信技術を用いた水道メータの検針業務の自動化に関する実証実験（以下「本実証」）を平成30年12月から開始します。

本実証では、既設の水道メータをスマートメータに交換し、IoT で用いられる通信方式（LPWA※注）を活用してデータ取得することで、水道検針作業を自動遠隔化、効率化する仕組みを構築します。

併せて、現在のケーブルテレビの加入データに加え、取得したデータを利用することにより、水道検針業務に必要な機能やデータの活用について検討を行います。

なお、このような「IoT」を用いた水道検針システムの構築は、ケーブルテレビ業界では初の取り組みであるとともに、鳥取県が事務局を務める「とっとり IoT 推進ラボ」の支援を受けた取り組みとなります。

今後、4社は協力して本実証を推進し、高品質なサービス・システムの提供に向けて検討を重ねてまいります。

注)LPWAとは

LPWAとは「Low Power Wide Area」の略。少ない消費電力で遠距離通信を実現する無線通信技術の総称で、特にIoT（Internet of Things）向けなどに有用な技術として世界各国で実用化され始めています。

<実証実験の概要>

1. 実証期間

平成 30 年 12 月上旬～平成 31 年 3 月末（予定）

2. 実証対象地域

鳥取県米子市

3. 実証実験内容

①提供機能：

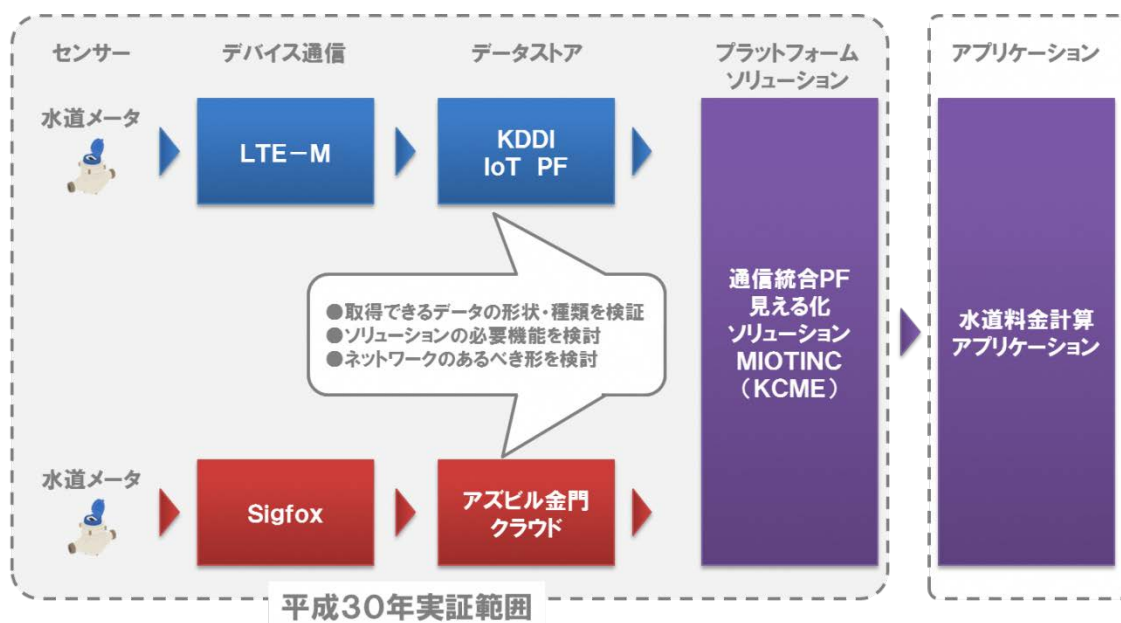
- ・新たに設置するスマートメーターによる指針値の自動計測（12 時間毎）
- ・計測データの Cloud サーバへの送信機能
- ・新たに構築する自動検針プラットフォームによるデータ管理、分析機能
- ・データの可視化、並びに外部出力機能

②将来的なデータ利活用：

自動検針プラットフォームに実装する新規開発のアプリケーション機能により、水道料金の自動算出化（請求システムとの連携を含む）、漏水の早期発見や配水圧管理による水運用の最適化の実現に向けた検討を進める。

検針データを適宜把握できるようになることで、検針作業の効率化が図られるとともに、利用者への見える化による、節水意識の向上に貢献するものと思われます。

イメージ図



4. 各社の役割

担当社	役割
中海テレビ放送	・プロジェクトマネージメント
	・業務系アプリケーションシステム仕様検討、構築
	・全システムの運用
KDDI	・サブプロジェクトマネージメント
	・通信環境 LPWA (LTE-M) 等の整備
	・IoT プラットフォームの提供
KCME	・システムインテグレーション
	・IoT プラットフォーム (miotinc) の提供
アズビル金門	・スマートメーターの提供、設置調整
	・Sigfox 連携クラウドシステムの提供

当社は azbil グループの企業理念である「人を中心としたオートメーション」の下、お客さまの「安心・快適・達成感」を実現するとともに、地球環境に貢献してまいります。

5. 本件に関するお問い合わせ

株式会社中海テレビ放送 営業部 事業企画課 0859-29-2211

KDDI 株式会社 中国総支社 管理部 082-577-8950

KCCS モバイルエンジニアリング株式会社
ネットワーク事業本部 営業統括部 03-3455-4119

アズビル金門株式会社
営業本部 水道ソリューション営業部 03-5980-3757